

2年生総合的な学習“川の生態保全研究ゼミ” ～笠原川での生物調査・自然再生～

2年生の総合的な学習の時間にて、昨年度に岐阜県に実際の河川での実施を認められた「高校生にもできる自然再生」を、地元の笠原川で始めました。高校生にもできる自然再生とは、高校生の手で運べる石を川底に積み、一様な川の流れを多様にして様々な魚の住処を作る取り組みです。昨年度、実験河川での取り組みを行い、魚種数と個体数ともに増加させられました。

今回は、初めて実際の河川での実施ということもあり、積前後に魚種数と個体数を調査し、自然再生の効果について科学的検証を行います。8月7日に石積前に魚種数と個体数を調査し、翌日の8月8日に石積みを行いました。魚類調査には、多治見市土岐川観察館の館長さんやスタッフの方も来ていただき、同定作業についてご指導いただきました。

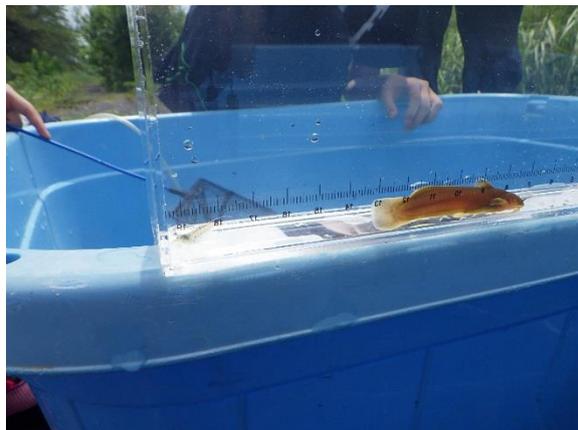
本活動は、多治見ロータリークラブ、河川基金の支援を受けて実施しています。ご支援ありがとうございます。



土岐川観察館の館長さんから魚類調査の説明を受けます



魚類調査の様子



絶滅危惧種のアカザも確認できました



魚類調査の翌日、石積みを実施